



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 261

R5. 12月号

＼本のおたのしみ袋／

かぞくぶっくぱっく  
入れ替えました！

ぶっくぱっくの中身が  
新しくなりました。

赤ちゃんから大人まで、  
どなたでも楽しめる本を  
取り揃えています。

すてきな出会いが待っているはず！



## 映画鑑賞会

「ベトナムの風に吹かれて」

出演 松坂慶子 草村礼子 他  
日時 令和5年12月9日(土)

①10:30~12:30

②14:00~16:00

会場 新屋図書館 研修室

参加費 無料

定員 各回15名程度

申込み 令和5年12月1日(金)

10:00~

新屋図書館カウンターまたは

電話(828-4215)



## 冬のスペシャルおはなし会

12月2日(土) 14:00~14:40

ゆき ゆき ふれ~

~絵本・紙芝居~

(研修室・幼児~小学生)

12月12日(火) 10:30~11:00

ゆきんこ

~絵本・紙芝居~

(研修室・赤ちゃん~)

令和5年12月28日(木)から令和6年1月4日(木)まで秋田市立図書館の全館が休館します。

新年は、5日(金)午前10時から開館します。

## 新刊案内

### 図解でわかる 14歳から知る裁判員裁判

インフォビジュアル研究所／著

太田出版 請求記号 327.67 ( 陪審法 )

この本では、場面を想起しながら理解を深められるよう、実際の裁判のシミュレーションを交えながら、裁判員裁判制度について解説されています。また、司法に関する豆知識なども掲載されています。裁判員裁判制度の意義や必要性について再確認できる本です。



### 間取りのお手本

コラボハウス一級建築士事務所／著

エクスナレッジ 請求記号 527.1コ1 ( 建築 )

家づくりでとても大切な「間取り」。住みやすい間取りは、家族の年齢や趣味、起床の時間によっても異なります。本書は、「家族が集まるコンパクトな平屋」や「朝日で気持ちよく目覚める寝室」など、「間取りのお手本」を51件紹介。これから家づくりを考える人のヒントとなる一冊です。



### フォトミステリー

道尾 秀介／著

ワニブックス 請求記号 Fミ ( ミステリー )

一見、何気ない日常を写した写真。そこに叙述トリックの名手である著者が文を添えると、全く違う世界が生み出されます。それは悲劇か喜劇か。50の物語には必ずどんでん返しが待ち受けていますので、最後の一文まで気が抜けません。決して写真に騙されないでください。



### ドタバタ・クリスマス

スティーヴン・クロール／作 トミー・デ・パオラ／絵 岸田衿子／訳

好学社 請求記号 Eデ ( 絵本 )

静かなクリスマスの夜。そっと家の中に入るはずが、えんとつから転げ落ち、しりもちをついてしまったサンタさん。クリスマスツリーを倒したり、ソファを壊したりと次から次へとハプニングが…。さらには、プレゼントを入れている袋から、とんでもないものが出てきたのです！



## 図書館員（三浦 きらり）のおすすめ本

書名

世界のすごい動物伝記  
おどろきに満ちた、歴史にのこる50の動物

著者名

ベン・ラーウィル／文 サラ・ウォルシュ／絵  
岡田 好恵／訳

出版社

講談社

所蔵

新屋、明德

請求記号 480.4 （動物ノンフィクション）



2022年、ケニア中部の保護区での出来事です。ライオンはふつう群れで行動しますが1頭のメスライオンはいつも単独で生活をしていました。ある日オリックス（草食動物）の赤ちゃんを自分の子のように守り、世話をしているのを目撃され、人々は驚き、彼女を「カムニャック（聖者）」と呼んだそうです。彼女はその後オリックスの子を数匹、世話をし続けました

がいつの日か姿を消し今も行方は不明です。

「忠犬ハチ公」「オオカミ王 ロボ」「クローン羊のドリー」など…世界には動物が主人公になった実話が数多くあり、その度に動物たちのもつ能力の凄さに驚かされてきました。人の命を救ってくれたり、未来へ貢献し、そしてなにより最強の癒しを与えてくれる全ての動物は今もこれからも大切な存在ですね。

## 図書館員（伊藤 一）のおすすめ本

書名

無人島のふたり 120日以上生きなくちゃ日記

著者名

山本 文緒／著

出版社

新潮社

所蔵

明德、土崎

請求記号 915ヤ （日記）



人は自らの死期を意識した時、何を思いどのように生きようとするのか…余命宣告を受けた作者は、それを日記という形で伝えてくれました。ページを繰ると、一見淡々とした書きぶりに戸惑いますが、よくよく読むと言葉一つ一つに生きていることへの実感と死への恐れがにじみ出ているように思えてきます。

そして、「無人島のふたり」のうちの一人で

あるご主人。これもまた人間味あふれる描写がなされるのですが、何気ない言動に、執筆を続ける作者への愛が見え隠れします。

終盤になると「明日」という言葉が繰り返され、読み手に重くのしかかってきます。普段は当たり前のようにやってくる明日はやがて…。

穏やかな慟哭とも言える言葉が、全編にわたってあふれている一冊です。

## 記事になったお酒の話題あれこれ…ワイン誕生の仕組みに迫る…

ワインはブドウの果肉に含まれる糖分をアルコールに発酵させてつくられます。そのつくり方は紀元前より様々な方法がとられてきました。しかし発酵のかぎを握っている酵母の働きがわかったのは、ここ200年ほどのこと。ワインが生まれる仕組みは、まだ科学的に解明されていません。

京都大学の橋本渉教授らの研究チームがワイン誕生の一端を解き明かそうと実験を試み、その研究結果が科学誌「サイエンティフィック・リポーツ」に掲載されました。ブドウを乾燥させてつくるレーズンも酵母によって発酵していることに注目し、レーズンを水に2週間つけ、その液体に含まれる微生物の集まりの遺伝情報を調べたところ、ワインと同じアルコール発酵能力が高い酵母が増殖しているのが見つかりました。研究チームの渡辺大輔准教授は「レーズンの酵母がワイン誕生のきっかけの一つの可能性があり、今後も研究を続け、解明したい。」と語っており、ワイン誕生の秘密が明らかになる日も近いかもしれません。

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、  
酒の資料コーナーが  
あります。

【参考資料】  
朝日新聞  
2023年8月13日

## 今、あなたへ…秋田の友好・姉妹都市…

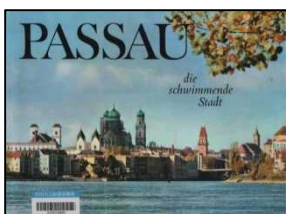


秋田市には海外にいくつかの友好・姉妹都市があります。新屋図書館にもそれらの都市に関する本を所蔵しています。

1冊目は中国・甘粛省・蘭州市の建築物についての「**中国蘭州の古建築**」（五十嵐 典彦著、自費出版）。蘭州市にある古い民家や伝統寺院などの建物の構造や窓の彫刻模様などが写真や図を交えて掲載されています。情緒溢れる歴史建築物を楽しめます。

2冊目はドイツ・バイエルン州・パッサウ市の写真集「**PASSAU die schwimmende Stadt**」（M・Teschendorff 著、Verlag Passavia Passau 出版）。ドイツ語で書かれた本ですが、多くの写真が掲載されており、古くから水路と鉄道の要衝であったパッサウ市の様子を伝えています。

皆さんもこれらの本を読んで、友好・姉妹都市の歴史や文化に触れてみてはいかがでしょうか。



## 図書館員のひとりごと

家族のモルモット（おはぎ・♀）が3歳になりました。最近では、私が寢床の掃除中にTVに夢中で手を止めていると、服をグイグイ引っ張って「早くやれ！」と催促するように！

また別の日には、ご飯が入った陶器をアゴの力だけで寢床に運び、外に出なくてもご飯を食べられるようにセッティング…！しかも誰も見ていないときにやるという巧妙さ…！彼女にとって快適な寢床のリフォームが勝手に進んでいきます（笑）。結局は人の手で元に戻されるので、イタチごっこなのですが…。

モルモットの賢さ…侮れません…！

（長井）

先日、友人とプリキュアの映画を見に行きました。友人は、プリキュアが大好きで初代プリキュア「推し」だそう。最初のプリキュアしか知らなかったのですが、「このプリキュアはこうだよ！」とよく教えてくれます。

その影響で最近では、ユーチューブで歴代の変身シーンを見ることにハマっています。初代から今までのプリキュアを見返すことができるので懐かしさを感じます。最近のプリキュアは、とってもオシャレで可愛くて、驚いています…！

映画は、臨場感があり、プリキュアたちの友情にとっても感動しました！

（石井美）